

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌AMR

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
1 カルセド(AMR)	45mg/m ²	点静	5	↓	↓	↓																																
2																																						
3																																						
4																																						
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓	↓	↓																																
投与日程																																						
副作用																																						
1クール期間	21日	クール回数		* JCOG副作用判定基準 Grade2																																		
休薬期間																																						
☆予想される重篤副作用		白血球減少, 血小板減少, 吐血 吐き気/肝障害/腎障害/間質性肺炎																																				
☆副作用対策																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) Plt < Grade2 (50~74 × 10 ³)																																				

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌BEV〔単剤継続用〕

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 アバスチン(BEV)	15mg/kg	点静	90	↓																															
前投薬																																			
(直前のレジメン名称:肺癌 _____ □クール施行済)																																			
投与日程																																			
副作用																																			

****原則としてアバスチン併用レジメン 4～6クール終了後、アバスチン単剤継続。**
※アバスチンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。
2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	制限なし**
休薬期間			

【備考】	
☆予想される重篤副作用	肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバスチン)
☆実施中止条件	※右表参照

(アバスチン休薬基準)	G: Grade
<ul style="list-style-type: none"> ・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4 ・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2 ・蛋白尿G2/3、高血圧G3 	
(アバスチン中止基準)	
<ul style="list-style-type: none"> ・血栓塞栓症(静脈系:G3以上、動脈系:G1以上)、 ・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む) ・蛋白尿G4、高血圧G4 ・消化管穿孔/創し開、瘻孔 ・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性 	
※詳細は国内臨床試験の基準を参照	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋CPT-11

（対象疾病＝ _____ ）

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 イリノテカン(CPT-11)	60mg/m ²	点静	120	↓																																
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																
3																																				
4																																				
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間 休薬期間	28日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																
☆予想される 重篤副作用		イリノテカン＝白血球減少、血小板減少、下痢、腹痛 カルボプラチン＝腎毒性、白血球減少																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC減少≥Grade2 (2000～2900)、血小板減少≥Grade2 (50～74 × 10 ³) 下痢≥Grade2 (1日4～6回の増加、又は夜間便)																																		

* JCOG副作用判定基準 Grade2

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌CBDCA+DOC

(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日
 今回[]クール目

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 ドセタキセル(DOC)	60mg/m ²	点静	120	↓																																	
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																	
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																	
	デキサメタゾン		点静	↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用			DLF: タキソテール=白血球減少 カルボプラチン=白血球減少、血小板減少	* DLF=投与量規定因子																																	
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		WBC<Grade2 (2000~2900) PLT<Grade2 (50~74 × 10 ³)	* JCOG副作用判定基準 Grade2																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋GEM

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 ゲムシタピン(GEM)	1,000mg/m ²	点静	30	↓																																	
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																	
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		DLF: ジェムザール＝白血球減少、貧血 カルボプラチン＝白血球減少・血小板減少																				* DLF＝投与量規定因子															
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000～2900) PLT<Grade2 (50～74×10 ³) 貧血 Grade2																				* JCOG副作用判定基準 Grade2															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+PTX

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1 パクリタキセル (PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																												
2 カルボプラチン (CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																												
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																												
	デキサメタゾン	16.5mg	点静	↓																												
	ファモチジン	20mg	点静	↓																												
	ホフブミン	5mg	点静	↓																												
投与日程																																
副作用																																
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																												
休薬期間																																
☆予想される重篤副作用		パクリタキセル＝白血球減少、血小板減少、末梢神経障害 カルボプラチン＝白血球減少、血小板減少																														
☆副作用対策																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) PLT<Grade2 (50~74 x 10 ³) 末梢神経障害														* JCOG副作用判定基準 Grade2																

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋PTX＋BEV

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 アバステン(BEV)	15mg/kg	点静	90	↓																																	
2 パクリタキセル(PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																																	
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																	
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																	
	デキサメタゾン	16.5mg	点静	↓																																	
	ファモチジン	20mg	点静	↓																																	
	ボララミン	5mg	点静	↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					

※アバステンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。
 2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

* カルボプラチン

Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

** 4～6クール終了後アバステン単剤継続

1クール期間	21日	クール回数	6**
休薬期間			

【備考】	
☆予想される重篤副作用	PTX: 白血球減少、血小板減少、末梢神経障害 CBDCA: 白血球減少、血小板減少 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバステン)
☆実施中止条件	WBC < Grade2、PLT < Grade2 末梢神経障害

(アバステン休薬基準)	G: Grade
・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4	
・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2	
・蛋白尿G2/3、高血圧G3	
(アバステン中止基準)	
・血栓塞栓症(静脈系: G3以上、動脈系: G1以上)、	
・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む)	
・蛋白尿G4、高血圧G4	
・消化管穿孔/創し開、瘻孔	
・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性	
※詳細は国内臨床試験の基準を参照	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌Rx + CBDCA + PTX

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
1 パクリタキセル (PTX)	40mg/m ²	点静	60	↓																																		
2 カルボプラチン (CBDCA)	AUC 2	点静	60	↓																																		
3																																						
4																																						
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン ファモチジン ボララミン	1A 点静 点静 点静 点静		↓ ↓ ↓ ↓																																		
投与日程																																						
副作用																																						
1クール期間	7日	クール回数	6	* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																		
休薬期間																																						
☆予想される重篤副作用		パクリタキセル = 白血球減少、末梢神経障害 カルボプラチン = 白血球減少、血小板減少																																				
☆副作用対策																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) 血小板 < Grade2 (50~74 × 10 ³) 末梢神経障害															* JCOG副作用判定基準 Grade2																					

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌低用量CBDCA+Rx

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回 [] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 カルボプラチン(CBDCA)	30mg/m ²	点静	30	↓	↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓								
Rx(60Gy)	2Gy/回		30回																																		
* CBDCA投与後、1時間以内にRx実施																																					
前投薬 プリンペラン	1A	点静	15	↓	↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓								
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	28日	クール回数	1	* カルボプラチン(最初の40Gyのみ併用、残り20Gyは放射線治療のみ)																																	
休薬期間				Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																	
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、発熱性好中球減少、放射線性肺臓炎、肝機能障害、腎機能障害、食道炎、皮膚等																																			
☆副作用対策		対症療法、休止・中止はJCOG0301トリアルプロトコール参照																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	CBDCAの中止基準: WBC < 2000、好中球 < 1000、血小板 < 50000、治療を要する放射線性肺臓炎の出現、照射野外に放射線性肺臓炎出現 Rxの中止基準: PaO2が70mmHg以下もしくはベースラインより10mmHg以上低下した場合、38℃以上の発熱の場合、WBC < 1000、好中球 < 500、 血小板 < 25000、静脈内輸液を必要とする食道炎の出現 CBDCAと放射線はともに休止とする。																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+VNR

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 ナベルピン(VNR)	25mg/m ²	点静	10	↓																																
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																
3																																				
4																																				
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																
	デキサメタゾン	点静	点静	↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		ナベルピン=白血球減少, 静脈炎 カルボプラチン=白血球減少、血小板減少																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) 血小板 < Grade2 (50~74 × 10 ³)																												* JCOG副作用判定基準 Grade2						

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌CDDP+CPT-11

(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 イリノテカン(CPT-11)	60mg/m ²	点静	60	↓																																	
2 シスプラチン(CDDP)	60mg/m ²	点静	120	↓																																	
3																																					
4																																					
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓	↓	↓																															
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	28日	クール回数		* DLF=投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		DLF: イリノテカン=白血球減少、下痢、血小板減少 シスプラチン=腎毒性、白血球減少																																			
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900)、Plt<Grade2(50~74×10 ³) 血清クレアチニン>Grade2 (1.5~3×正常値上限) 排便>Grade2 (1日4~6回の増加、又は夜間便、軽度の腹痛)																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP+DOC

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 ドセタキセル(DOC)	60mg/m ²	点静	60	↓																															
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓																															
3																																			
4																																			
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓																															
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	21日	クール回数																																	
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用				* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2 DLF: タキソテール＝白血球減少、血小板減少 シスプラチン＝腎毒性																															
☆副作用対策																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			WBC<Grade2 (2000~2900)、Plt<Grade2 (50~74 × 10 ³) 血清クレアチニン>Grade2 (1.5~3 × 正常値上限)																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌Rx+CDDP+DOC

(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 ドセタキセル(DOC)	40mg/m ²	点静	60	↓																															
2 シスプラチン(CDDP)	40mg/m ²	点静	60	↓																															
3																																			
4 Rx(60Gy)	2Gy/回		30回																																
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																															
デキサメタゾン	9.9mg	点静		↓																															
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	28日	クール回数	2																																
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用		DLF: タキソテール=白血球減少、血小板減少 シスプラチン=腎毒性																																	
☆副作用対策																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900)、Plt<Grade2(50~74×10 ³) 血清クレアチニン>Grade2 (1.5~3×正常値上限)																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CDDP + GEM

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回 [] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 ゲムシタビン(GEM)	1,000mg/m ²	点静	30	↓																																	
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓							x																										
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21~28日	クール回数		* DLF = 投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		DLF: ジェムザール = 白血球減少、血小板減少、貧血 シスプラチン = 腎毒性																																			
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) PLT < Grade2 (50~74 × 10 ³)、貧血 Grade2 CRE > Grade2 (1.5~3 × 正常値上限)																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CDDP+VNR

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日

今回 [] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21																
1 ナベルピン(VNR)	25mg/m ²	点静	10	↓																																				
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓																																				
3																																								
4																																								
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓																																				
投与日程																																								
副作用																																								
1クール期間	21日	クール回数																																						
休薬期間																																								
☆予想される重篤副作用		ナベルピン = 白血球減少, 静脈炎 シスプラチン = 白血球減少, 腎毒性																																						
☆副作用対策																																								
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) 血清クレアチニン > Grade2 (1.5~3 × 正常値上限)															* JCOG副作用判定基準 Grade2																							

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP＋VP16

（対象疾病＝ ）

身長＝_____cm
 体重＝_____kg
 体表面積＝_____m²
 Ccr＝_____

担当医	

《初回開始日》_____年____月____日
 今回〔_____〕クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																													
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓																															
3																																			
4																																			
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓	↓	↓																													
デキサメタゾン		点静		↓	↓	↓																													
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	21日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																															
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用		DLF: エトポシド＝白血球減少 シスプラチン＝腎毒性、白血球減少																																	
☆副作用対策																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) 血清クレアチニン>Grade2 (1.5~3×正常値上限)																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CPT-11

（対象疾病 = _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 イリノテカン(CPT-11)	100mg/m ²	点静	120	↓																															
2 -----																																			
3 -----																																			
4 -----																																			
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓							↓							↓	↓																
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	28日	クール回数		* DLF = 投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																															
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用		DLF: 白血球減少、下痢、血小板減少																																	
☆副作用対策		下痢に対し下痢止めの使用(ロペミンカプセルの投与など)、輸液による脱水・電解質の補正(長期下痢止め投与による麻痺性イレウスに注意)																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) 血小板 < Grade2 (50~74 × 10 ³) Grade2以上の下痢(1日4~6回以上の回数増加又は夜間便)																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌DOC

(対象疾病=)

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 ドセタキセル(DOC)	60mg/m ²	点静	120	↓																													
前投薬																																	
5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓																													
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間 休薬期間	21日	クール回数		* DLF=投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																													
☆予想される 重篤副作用		DLF: タキソテール=白血球減少、血小板減少																															
☆副作用対策																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) PLT<Grade2(50~74 × 10 ³)																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌DOC+RAM

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
1 サイラムザ(RAM:ラムシルマフ)	10mg/kg	点静	60	↓																																		
2 ドセタキセル(DOC)	60mg/m ²	点静	60	↓																																		
前投薬																																						
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																																		
デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓																																		
ボラミン	1A	点静		↓																																		
投与日程																																						
副作用																																						
1クール期間	21日	クール回数																																				
休薬期間																																						
☆予想される重篤副作用		RAM: 出血、蛋白尿、高血圧、肝障害、Infusion reaction、瘻孔、血栓塞栓症、うっ血性心不全、創傷治癒障害、可逆性後白質脳症症候群 DOC: 白血球減少、血小板減少																																				
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド(サイラムザ)参照																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	Grade3以上の非血液毒性、WBC<Grade2、PLT<Grade2 ※詳細は国内臨床試験(JVCG)における中止基準を参照																																				

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌VNR

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 ____ 月 ____ 日

今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm

体重＝ _____ kg

体表面積＝ _____ m²

Ccr ＝ _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 ナベルピン(VNR)	25mg/m ²	点静	10	↓																															
2																																			
3																																			
4																																			
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓						↓ ↓							↓ ↓																		
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	28日	クール回数		* JCOG副作用判定基準 Grade2																															
☆予想される 重篤副作用		ナベルピン＝白血球減少、血小板減少、静脈炎																																	
☆副作用対策																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000～2900) Plt<Grade2 (50～74 × 10 ³)																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌ノギテカン単独

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 ハイカムチン(NGT) (増量1.2mg/m ² まで)	1mg/m ²	点静	30	↓	↓	↓	↓	↓																												
前投薬 デキサメタゾン 5-HT ₃ 拮抗薬	6.6mg 1A	点静 点静		↓	↓	↓	↓	↓																												
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21～28日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																
休薬期間																																				
☆予想される 重篤副作用		DLF: 白血球減少、血小板減少、貧血																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000～2900) Plt < Grade2 (50～74 × 10 ³)																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+Weekly nab-PTX

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
体重＝ _____ kg
体表面積＝ _____ m²
Ccr = _____

担当医	

薬剤 （商品名，一般名）	1日投与量 （/m ² or /kg）	投与法 点静・静注	投与時間 （min）	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1 アブラキサン(nab-PTX)	100mg/m ²	点静	30	↓																												
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																												
3																																
4																																
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	点静		↓																												
	デキサメタゾン	点静		↓																												
6.6mg																																
投与日程																																
副作用																																
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																												
休薬期間				カルボプラチン＝白血球減少、血小板減少																												
☆予想される重篤副作用				アブラキサン減量 1段階：75mg/m ² 、2段階：50mg/m ²																												
☆副作用対策																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌PEM

(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	...							
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																													
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	9週間(3クール)ごとに投与																													
3 ペメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10	↓																													
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	→																													
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓																													
3 ペメトレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10	↓																													
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静																															
投与日程																																	
副作用																																	

※ 5-HT₃拮抗剤・デカドロンはアリムタ投与日に投与
 ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

* ペメトレキセドNa水和物(PEM)=アリムタ注射液

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	PEM:粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹
☆副作用対策	発疹:デカドロン4mgを2回/day前日投与
☆実施中止条件	好中球<2000,PLT<10万,Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

●投与例	
※葉酸・ビタミンB ₁₂ の投与を確認	
Rp	1 グラニセトロンバッグ1本+デキサメタゾン6.6mg
	2 アリムタ+生食100mL(10分)
	3 生食50mL(10分)

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌PEM＋CBDCA

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
体重＝ _____ kg
体表面積＝ _____ m²
Ccr ＝ _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	㉑	㉒									
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																													
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓	9週間(3クール)ごとに投与																												
3 ペムレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10						↓																								
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150						↓														↓										
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回																														
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																														
3 ペムレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10													↓																	
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150													↓																	
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静																														
	デキサメタゾン	6.6mg	点静																														
投与日程																																	
副作用																																	

- ※ 5-HT₃拮抗剤はアリムタ・カルボプラチン投与日に投与
- ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
- ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)
- * カルボプラチン

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

●投与例

- ※葉酸・ビタミンB₁₂の投与を確認
- Rp 1 グラニセトンバッグ1本＋デキサメタゾン6.6mg
- 2 アリムタ＋生食100mL(10分間)
- 3 カルボプラチン＋5%ブドウ糖液500mL(150分)
- 4 生食50mL(10分)

【備考】	
☆予想される 重篤副作用	CBDCA:白血球減少、血小板減少 PEM:粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹
☆副作用対策	発疹:デカドロン4mgを2回/day前日投与
☆実施中止条件	好中球<2000,PLT<10万,Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名 = 肺癌PEM + CBDCA + BEV

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日

今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm

体重 = _____ kg

体表面積 = _____ m²

Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名、一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...													
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																																			
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓ 9週間(3クール)ごとに投与																																			
3 アバステン(BEV)	15mg/kg	点静	90																																				
4 ペトレキサドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																																				
5 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150																																				
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回																																				
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																																				
3 アバステン(BEV)	15mg/kg	点静	90																																				
4 ペトレキサドNa水和物	500mg/m ²	点静	10																																				
5 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150																																				
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 6.6mg	点静 点静																																					
投与日程																																							
副作用																																							

* ペトレキサドNa水和物(PEM) = アリムタ注射液 ※ 5-HT₃拮抗剤はアリムタ・カルボプラチン投与日に投与

* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25) ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与

1クール期間 21日 クール回数 6** ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与(葉酸、ビタミンB12は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

休薬期間 _____ ※ アバステンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。

** 4~6クール終了後アバステン単剤継続 2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

☆予想される重篤副作用	CBDCA: 骨髄抑制、PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	对症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 発疹(PEM): テカロン4mgを2回/day前日投与 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバステン・アリムタ)
☆実施中止条件	好中球 < 2000, PLT < 10万, Ccr < 45mL/min, AST及びALT < 基準の2.5倍 その他添付文書・適正使用ガイド参照

(アバステン休薬基準)	G: Grade
・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4	
・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2	
・蛋白尿G2/3、高血圧G3	
(アバステン中止基準)	
・血栓塞栓症(静脈系: G3以上、動脈系: G1以上)、	
・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む)	
・蛋白尿G4、高血圧G4	
・消化管穿孔/創し開、瘻孔	
・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性	
※詳細は国内臨床試験の基準を参照	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌PEM+CDDP

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
体重＝ _____ kg
体表面積＝ _____ m²
Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...							
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																													
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	9週間(3クール)ごとに投与																													
3 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10							↓																							
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60							↓																							
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回																														
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																														
3 ペトレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10								↓																						
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60								↓																						
前投薬																																	
	5-HT ₃ 拮抗薬																																
	デキサメタゾン																																
	1A	点静																															
	6.6～16.5mg	点静																															

- * ペトレキセドNa水和物(PEM)＝アリムタ注射液
- ※ 5-HT₃拮抗剤・デカドロンはアリムタ・シスプラチン投与日に投与
- ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
- ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与

(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹
☆副作用対策	胸腹水貯留時: 可能な限りドレナージを実施 発疹: テカトロン4mgを2回/day前日投与
☆実施中止条件	好中球<2000,PLT<10万,Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名 = 肺癌PEM+CDDP+BEV

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日

今回 [] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑲	⑲	⑲	⑲							
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																													
2 シアノバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓ 9週間(3クール)ごとに投与																													
3 アバスチン(BEV)	15mg/kg	点静	90																														
4 ペメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																														
5 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60																														
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回																														
2 シアノバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																														
3 アバスチン(BEV)	15mg/kg	点静	90																														
4 ペメトレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10																														
5 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60																														
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 6.6~16.5mg	点静 点静																															

* ペメトレキセドNa水和物(PEM)=アリムタ注射液 ※ 5-HT₃拮抗剤・デカドロンはアリムタ・シスプラチン投与日に投与
 ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与(葉酸、ビタミンB12は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)
 ※ アリムタ投与の30分後にシスプラチンを2時間かけて投与
 ※ アバスチンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。
 ※ 2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	6**
休薬期間			

** 4~6クール終了後アバスチン単剤継続

☆予想される 重篤副作用	CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 発疹(PEM): デカドロン4mgを2回/day前日投与
☆実施中止条件	好中球<2000, PLT<10万, Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照

(アバスチン休業基準)	G: Grade
・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4	
・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2	
・蛋白尿G2/3、高血圧G3	
(アバスチン中止基準)	
・血栓塞栓症(静脈系: G3以上、動脈系: G1以上)、	
・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む)	
・蛋白尿G4、高血圧G4	
・消化管穿孔/創し開、瘻孔	
・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性	
※詳細は国内臨床試験の基準を参照	

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名=肺癌ニボルマブ

(対象疾病=)

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 オプジーボ(ニボルマブ)	240mg/body	点静	30	↓																														
2																																		
3																																		
4																																		
前投薬																																		
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間		14	クール回数																															
休薬期間																																		
☆予想される重篤副作用					Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																													
☆副作用対策					必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																													
☆実施中止条件		生化学項目 副作用 その他			Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																													

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌ペムプロリズマブ
(対象疾病＝)

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
体重＝ _____ kg
体表面積＝ _____ m²
Ccr ＝ _____

担当医	

薬剂 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30	↓																													
2																																	
3																																	
4																																	
前投薬																																	
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	21	クール回数																															
休薬期間																																	
☆予想される重篤副作用		Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																															
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																															
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+PEM+ペムブロリズマブ

（対象疾病 = _____）

《初回開始日》 _____ 年 ____ 月 ____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																						
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	...
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与 →																						
2 キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200mg/body	点静	30																							
3 ペムトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																							
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	150																							
前投薬																										
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静																								
デキサメタゾン	6.6mg	点静																								
投与日程																										
副作用																										

* ペムトレキセドNa水和物(PEM) = アリムタ注射液

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与

※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与

(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

* カルボプラチン

$$\text{Dose (mg)} = \text{target AUC} \times (\text{GFR} + 25)$$

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆ 予想される重篤副作用	CBDCA: 白血球減少、血小板減少、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆ 副作用対策	発疹: テカトロン4mgを2回/day前日投与 対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆ 実施中止条件	好中球 < 2000, PLT < 10万, Ccr < 45mL/min, AST及びALT < 基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病 Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+PTX+ペムブロリズマブ

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21													
1 キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200mg/body	点静	30	↓																																	
2 パクリタキセル(PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																																	
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																	
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																	
	デキサメタゾン	16.5mg	点静	↓																																	
	ファモチジン	20mg	点静	↓																																	
	ボラフィン	5mg	点静	↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		パクリタキセル＝白血球減少、血小板減少、末梢神経障害 カルボプラチン＝白血球減少、血小板減少 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																			
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) PLT<Grade2 (50~74×10 ³) 末梢神経障害																	* JCOG副作用判定基準 Grade2																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+Weekly nab-PTX+ペムプロリズマブ

(対象疾病 = _____)

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
1 キイトルーダ(ヘムプロリスマブ)	200mg/body	点静	30	↓																																				
2 アブラキサン(nab-PTX)	100mg/m ²	点静	30	↓																																				
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																				
4																																								
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																				
	デキサメタゾン	6.6mg	点静	↓																																				
投与日程																																								
副作用																																								
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																				
休薬期間																																								
☆予想される重篤副作用		カルボプラチン=白血球減少、血小板減少 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																						
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																							

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP+PEM+ペムプロリズマブ

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...			
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																																
2 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30										↓																							
3 ペムトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10										↓																							
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60										↓																							
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静											↓																							
投与日程																																				
副作用																																				

* ペムトレキセドNa水和物(PEM)＝アリムタ注射液

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与

※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与

(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	胸腹水貯留時: 可能な限りドレナージを実施、 発疹: テカドロン4mgを2回/day前日投与 対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	好中球<2000, PLT<10万, Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照
	間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病 Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名=肺癌PEM+ペムプロリズマブ
(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長= _____ cm
体重= _____ kg
体表面積= _____ m²
Ccr = _____

担当医

--	--

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...	
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																														
2 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30								↓																							
3 ペムトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10								↓																							
4											↓																							
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静									↓ ↓																							
投与日程																																		
副作用																																		

* ペムトレキセドNa水和物(PEM)=アリムタ注射液

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	胸腹水貯留時:可能な限りドレナージを実施、発疹:テカドロン4mgを2回/day前日投与 対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	間質性肺疾患:Grade2、大腸炎:Grade2又は3、肝機能障害:ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害:Grade2、内分泌障害:下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害:Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction:Grade2、その他の副作用:Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照 添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌アテゾリズマブ

（対象疾病＝ _____ ）

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60	↓																													
2																																	
3																																	
4																																	
前投薬																																	
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間 休薬期間	21	クール回数		※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。																													
☆予想される 重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、内分泌障害、神経障害等																													
☆副作用対策				対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																													
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびOAK試験における中止基準を参照																													

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌CBDCA+PEM+アテゾリズマブ
 (対象疾病= _____)

《初回開始日》_____年 _____月 _____日
 今回[_____]クール目

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...			
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																																
2 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※							↓																										
3 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10							↓																										
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150							↓																										
前投薬										↓																										
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静								↓																										
デキサメタゾン	6.6mg	点静								↓																										
投与日程																																				
副作用																																				

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

- ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
- ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

* カルボプラチン
 Dose (mg) = target AUC × (GFR + 25)

【備考】	
☆予想される 重篤副作用	CBDCA:白血球減少、血小板減少、 PEM:粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	好中球<2000,PLT<10万,Ccr<60mL/min, AST及びALT<基準の3-5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

間質性肺疾患:Grade2、大腸炎:Grade2又は3、肝機能障害:ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害:Grade2、内分泌障害:下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害:Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction:Grade2、その他の副作用:Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびIMpower132試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+PTX+BEV+アテゾリズマブ
 (対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回 [] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60	↓																												
2 アバステン(BEV)	15mg/kg	点静	90	↓																												
3 バクリタキセル(PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																												
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																												
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																												
	デキサメタゾン	16.5mg	点静	↓																												
	ファモチジン	20mg	点静	↓																												
	ポララミン	5mg	点静	↓																												
投与日程																																
副作用																																

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

※アバステンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。

2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

* カルボプラチン

Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

1クール期間	21日	クール回数	6**
休薬期間			

** 4~6クール終了後アバステン単剤継続

【備考】	
☆予想される重篤副作用	PTX: 白血球減少、血小板減少、末梢神経障害 CBDCA: 白血球減少、血小板減少 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治療遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバステン)
☆実施中止条件	WBC < Grade2、PLT < Grade2 末梢神経障害

(アバステン休薬基準)	G: Grade
・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4	
・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2	
・蛋白尿G2/3、高血圧G3	
(アバステン中止基準)	
・血栓塞栓症(静脈系: G3以上、動脈系: G1以上)、	
・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む)	
・蛋白尿G4、高血圧G4	
・消化管穿孔/創し開、瘻孔	
・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性	
※詳細は国内臨床試験の基準を参照	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋Weekly nab-PTX＋アテゾリズマブ

(対象疾病＝)

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr＝ _____

担当医

--	--

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※	↓																															
2 アブラキサン(nab-PTX)	100mg/m ²	点静	30	↓																															
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																															
4																																			
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																															
デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓																															
投与日程																																			
副作用																																			

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	
休薬期間			

* カルボプラチン
 Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

☆予想される重篤副作用		テセントリク: 間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害、infusion reaction等 CBDCA、nab-PTX: 骨髄抑制、間質性肺炎、嘔気、嘔吐、下痢、粘膜炎、発疹
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、infusion reactionの対策は適正使用ガイド(テセントリク)参照
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	好中球<2000、血小板<10万、CCr<60mL/min、間質性肺疾患: Grade2または3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍または総ビリルビンが基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害:下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖または1型糖尿病Grade3、infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイド(テセントリク)およびIM-Power130試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌CBDCA+VP16+アテゾリズマブ

（対象疾病= _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医	
-----	--

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※	↓																																	
2 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																															
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																	
4																																					
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																																	
デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	4**
休薬期間			

* カルボプラチン

Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

** 4クール終了後テセントリク単剤継続

☆予想される重篤副作用		テセントリク: 間質性肺炎患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害、infusion reaction等 CBDCA: 骨髄抑制、間質性肺炎、アナフィラキシー、腎機能障害、肝機能障害、嘔気、嘔吐、下痢 VP16: 骨髄抑制、アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、infusion reactionの対策は適正使用ガイド(テセントリク)参照
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	好中球<2000、血小板<10万、CCr<60mL/min、間質性肺炎患: Grade2または3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍または総ビリルビンが基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖または1型糖尿病Grade3、infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイド(テセントリク)およびIM-Power133試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌PEM＋アテゾリズマブ

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...	
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与 →																														
2 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※									↓																						
3 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10									↓																						
4																																		
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 6.6mg	点静 点静										↓ ↓																						
投与日程																																		
副作用																																		

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与

※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与

(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

1クール期間	21日	クール回数	
休薬期間			

【備考】	
☆予想される重篤副作用	Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびIMpower132試験における中止基準を参照
	その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌S-1 + CBDCA

（対象疾病 = _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日

今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 S-1	★	経口	/	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓																				
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																
体表面積																																				
★S-1 1.25m ² 未満	40mg × 2回/日																																			
1.25~1.5m ² 未満	50mg × 2回/日																																			
1.5m ² 以上	60mg × 2回/日																																			
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	点静		↓																																
	デキサメタゾン	点静		↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数	制限なし	* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																
休薬期間																																				
☆予想される 重篤副作用		・TS-1 = 骨髄抑制、食欲低下、色素沈着等 ・カルボプラチン = 骨髄抑制																																		
☆副作用対策		Grade4の好中球/白血球減少に対し、G-CSFの投与。Grade4の貧血、血症板減少、骨髄抑制が遷延する場合には休薬期間を14日まで延長する。 * JCOG副作用判定基準 Grade4																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	Grade4の副作用については、次回投与量(カルボプラチン)を8割まで減量するか、中止する。 Grade4の好中球減少 + 発熱による中止/抗生剤投与																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CDDP[胸腔内]

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 シスプラチン(CDDP)	50mg/body	胸腔内注入	↓																															
2																																		
3																																		
4																																		
前投薬																																		
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間	21日	クール回数																																
休薬期間																																		
☆予想される重篤副作用		白血球減少、血小板減少、腎障害																																
☆副作用対策																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 悪性胸膜中皮腫CDDP+PEM

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日

今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
体重 = _____ kg
体表面積 = _____ m²
Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑲	⑲										
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																														
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓ 9週間(3クール)ごとに投与																														
3 ペムレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10	↓																														
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	120	↓																														
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	→
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	↓																														
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓																														
3 ペムレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10	↓																														
4 シスプラチン	75mg/m ²	点静	120	↓																														
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬																																		
ファモチジン																																		
デキサメタゾン	6.6~16.5mg																																	
投与日程																																		
副作用																																		

* ペムレキセドNa水和物(PEM) = アリムタ注射液

- ※ 5-HT₃拮抗剤はアリムタ・シスプラチン投与日に投与
- ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
- ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)
- ※ アリムタ投与の30分後にシスプラチンを2時間かけて投与

● 投与例

8:00~12:00	輸液(1000~2000mL)	※葉酸・ビタミンB ₁₂ の投与を確認
12:00~12:30	5-HT ₃ 拮抗剤+ステロイド+生食100mL	
	アリムタ+生食100mL(10分間)	
12:30~13:00	輸液100~200mL (30分間)	
13:00~15:00	シスプラチン+生食500~1000mL(アリムタ投与後30分あける)	
15:00~19:00	輸液(1000~2000mL)	※尿量を確保

1クール期間	21日~	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	
☆ 予想される重篤副作用	CDDP: 腎・神経毒性、嘔気、嘔吐、下痢 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹	
☆ 副作用対策	胸・腹水貯留例: 可能な限りドレージを実施 腎毒性: 最低3~4.5Lの補液を実施 発疹: テカトン4mgを2回/day前日投与	
【2回目以降 投与開始基準】**	生化学項目 = 好中球 > 2000/mm ³ PLT > 10万/mm ³ , Ccr > 45mL/min	
** 国内治験基準より	AST, ALT 基準の2.5倍以下	

粘膜炎(G3以上): PEMのみ50%減量、神経症状(G2以上): CDDPのみ50%減量
その他(G3以上): PEM, CDDPをともに75%減量、骨髄抑制(G3以上): 減量、延期中止を考慮
2回の減量後にG3以上(G3のトランスアミナーゼ上昇を除く): 投与中止

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝悪性胸膜中皮腫CDDP＋GEM

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 ゲムシタビン(GEM)	1,000mg/m ²	点静	30	↓																																
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓							x																									
3																																				
4																																				
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21～28日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		DLF: ジェムザール＝白血球減少、血小板減少、貧血 シスプラチン＝腎毒性																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000～2900) 血小板<Grade2 (50～74×10 ³)、貧血 Grade2 血清クレアチニン>Grade2 (1.5～3×正常値上限)																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝悪性胸膜中皮腫ニボルマブ

（対象疾病＝ _____ ）

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 オプジーボ [®] (ニボルマブ)	240mg/body	点静	30	↓																																			
2																																							
3																																							
4																																							
前投薬																																							
投与日程																																							
副作用																																							
1クール期間	14	クール回数																																					
休薬期間																																							
☆予想される重篤副作用			Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																																				
☆副作用対策			必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																																				

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名 = 胸腺腫CBDCA+PTX

(対象疾病 =)

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1 パクリタキセル(PTX)	210mg/m ²	点静	180	↓																												
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																												
3																																
4																																
前投薬				↓																												
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																												
デキサメタゾン		点静		↓																												
ファモチジン	20mg	点静		↓																												
ボラミン	5mg	点静		↓																												
投与日程																																
副作用																																
1クール期間	21日	クール回数																														
休薬期間																																
☆予想される重篤副作用																																
☆副作用対策																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																															

* カルボプラチン
 Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

パクリタキセル = 白血球減少、血小板減少、末梢神経障害
 カルボプラチン = 白血球減少、血小板減少

* JCOG副作用判定基準 Grade2

WBC < Grade2 (2000~2900)
 血小板 < Grade2 (50~74 x 10³)
 末梢神経障害

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 胸腺腫CBDCA+VP16

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																															
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																	
3																																					
4																																					
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓																															
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		DLF: エトポシド = 白血球減少 カルボプラチン = 白血球減少、血小板減少																				* DLF = 投与量規定因子															
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) 血小板 < Grade2 (50~74 × 10 ³)																				* JCOG副作用判定基準 Grade2															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝胸腺腫ADOC

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1 シスプラチン(CDDP)	50mg/m ²	点静	120	↓																												
2 アドリアシン(ADM)	40mg/m ²	点静	30	↓																												
3 オンコビン(VCR)	0.6mg/m ² *	点静	15			↓																										
4 エンドキサン(CPA)	700mg/m ²	点静	30				↓																									
5 *オンコビンの最大投与量は1mg																																
前投薬																																
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																												
デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓																												
デキサメタゾン	3.3mg	点静			↓	↓	↓																									
プリンペラン	2A	点静			↓	↓	↓																									
投与日程																																
副作用																																
1クール期間	21日	クール回数	※	※クール回数制限なし、ただしアドリアシンの総投与量は500mg/m ² 以下とすること。																												
休薬期間				* JCOG副作用判定基準 Grade2																												
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、血管外漏出、心毒性、嘔気、腎機能障害、出血性膀胱炎																														
☆副作用対策		心疾患の既往を認める症例では、心毒性に注意して慎重に投与を行う。 アドリアシン、オンコビンの血管外漏出が起こった場合は、ステロイドの局所投与などの処置を行う。																														
☆実施中止条件	生化学項目	WBC<Grade2 (2000~2900)																														
	副作用	血小板<Grade2 (50~74×10 ³)																														
	その他																															

化学療法実施計画書（投与日程） ※事務局登録

レジメン名=肺癌TS-1

(対象疾病=)

身長= _____ cm

体重= _____ kg

体表面積= _____ m²

Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日

今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注 経口	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														※	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 TS-1	★	経口		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
体表面積			(朝・夕)																																
★TS-1 1.25m未満	40mg×2回/日																																		
1.25~1.5m未満	50mg×2回/日																																		
1.5m以上	60mg×2回/日																																		
前投薬																																			
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	42日	クール回数		※29~42日目まで休薬																															
休薬期間	※	* JCOG副作用判定基準 Grade4																																	
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制																																	
☆副作用対策		Hgb、Plt↓:輸血(grade4かつ臨床症状あるとき) 好中球=<500:G-CSF製剤																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	grade4の副作用全般→中止。 好中球減少時の発熱(→抗生剤投与+中止考慮)																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=骨転移癌ゾメタ(ゾレドロン酸)

(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長= _____ cm

体重= _____ kg

体表面積= _____ m²

Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 ゾメタ(ゾレドロン水和物)	4mg/body	点静	30	↓																																
2 (腎機能低下時はCcrに応じて減量)																																				
3																																				
Ccr(mL/min)	>60	50-60	40-49	30-39																																
推奨用量(mg/body)	4	3.5	3.3	3																																
投与日程																																				
副作用前投薬																																				
1クール期間 休薬期間	※	クール回数	制限なし	※固形癌骨転移による骨病変: 3~4週間間隔																																
☆予想される 重篤副作用		急性腎不全、心不全、顎骨壊死、低カルシウム血症																																		
☆副作用対策		薬剤投与中止、対症療法																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	臨床症状にて判断																																		